

🌀 こころ、つなぐ、ならは、明日へ!!

広報

ならは

10

2016 OCT
第561号



CONTENTS [もくじ]

01~02 町制施行60周年記念式典

03~04 シリーズ復興⑦ 学校再開

07~10 平成27年度決算の概要

13~14 おもてなしイベント 敬老会

17~18 業務等のお知らせ

町制60周年記念 表彰感謝状受賞者

(順不同 敬称略)

消防防災関係

柴田 浩光

教育関係

高橋 尚子 小松 イク

農業関係

小澤 公道 佐藤 充男
松本 則應 志賀シメ子
渡辺 益子 佐藤 英夫
蛭田 公 松本富士夫

税務関係

猪狩 秀峻 坂本 昭

行政区長

松本 次男	山本 満	満 常夫(故人)
橋本 盛一	猪狩 鈴木	守 久
矢内 安	鈴木 善三	茂夫 久
酒井 廣	佐藤 茂夫	一郎 啓一
猪狩 清	草野 鈴木	健 一
大和田正博	高木 誠志	山下 仁
高木 利満	蛭田 正博	松本 順一
古市 正一	関本 行夫	山下 利兵衛
渡部 久夫	山内 清一	遠藤 勝宏(故人)
大和田清司	菅波 秀夫	
菅波 秀夫	牧ノ原和洋	

寄付関係

佐々木幸治



受賞者を代表して柴田前消防団長



神戸大学が協力して住民と作り上げた「記憶の街」前原・山田浜、下井出、波倉の震災前の町並みを500分の1の模型で再現

▲式典に合わせコミュニティセンターに展示され、多くの関心を集めた

「笑顔」「輝」 檜葉の未来への願いは

式典に続いて行われた復興支援講演会には、年未恒例の「今年の漢字」の揮毫で知られる京都市の清水寺の森清範(みずき しみず)氏をお招きしました。貫主は、小、

太郎と固い握手を交わし今後の変わらぬ友情を誓い合いました。
この宣言によって、防災、教育、経済友好交流での交流が進むこととなります。吉岐市は玄界灘に浮かぶ美しい島です。役場庁舎の玄関には吉岐コーナーを設け、吉岐市の魅力を紹介しています。

中学生の応募の中から選考された「笑顔」と、一般の応募から選ばれた「輝」の文字、二つの作品を大胆な筆遣いで一気書きし、心と「心の輝きが笑顔をつくりまします。明るい未来を望む檜葉町の皆さんの願いを痛感し、心を込めて書きました」と話されました。



▲「私と町の10年カレンダー」を発表した梨本真央さん(右)と高野優衣さん



祝 檜葉町 町制施行60周年記念式典



町制施行60周年式典

後世に、未来へ、こころをつ

長崎県吉岐市との パートナーシップ宣言

式典では、東日本大震災後、のべ10人の応援職員を派遣していただいている長崎県吉岐市とのパートナーシップが宣言されました。職員派遣を契機に吉岐市との交流が始まり、小

昭和31年9月1日、合併の日から60年。これを記念して、9月4日、コミュニティセンターにおいて町制施行60周年を祝う式典を開催しました。式典では約600人が町の還暦を祝い、ふるさとの再生と後世への継承の決意を新たにしました。
町長は「今日を再スタートの日とし、次の世代にふるさとを引き継ぐため全力を尽くしていく」と式辞を述べ、国や県、そして姉妹都市である会津美里町長などから祝辞をいただきました。
そして、式典の最後には出席者全員によって、大ホールにこだまするような庄巻の万歳三唱が行われました。「町の歴史がずっと続きますように」「未来が輝かしくありますように」と願う参加者のこころが一つとなり、大きな熱いエネルギーを生み、それは会場で満ちました。

学生が修学旅行などでそれぞれの土地を訪れるなど、相互に交流を深めてきました。
吉岐市との絆をより確かなものとして継続するためのパートナーシップ宣言。檜葉町の60周年を機に、白川吉岐市長と松本町長によって高らかに宣言



互いに支え合う証、パートナーシップ

が謳われました。吉岐市のキャラクター、人面石くんもはるばる駆けつけ、ゆず

改築された中学校の校舎において小、中学校連携型で再開されます。広さ、設備ともに充実し、素晴らしい学習環境です。

2階



楡葉町立楡葉中学校



普通教室は2階 木とコンクリートが調和



来年4月から町内で、小・中学校とあわせて子ども園を再開します。このほど、保護者の皆さんへの意向調査の結果がまとまりましたので、お知らせします。それぞれの家庭の事情もありますが、一人でも多くの子どもたちが町内で学べるよう期待しています。

町と学校は、児童生徒に愛情と情熱を注ぎ、大切に、ほかにはない魅力のある教育環境をつくりあげることをお約束します。

児童生徒や保護者にとつて、この学校に通学するのは非常に大切な問題ですね。親子でよく話し合って決めてください。



矢内教育長

学校再開に向けて

意向調査の結果

○学校再開時に通学する予定(平成28年9月7日現在)

通学する	転校する	通学したいが迷っている	迷っている	合計	対象児童生徒数※	回答割合
79人	331人	8人	32人	450人	467人	96.4%

※対象児童生徒数:平成29年4月時点で小学1年生から中学3年生(小学生289人 中学生178人)

○通学を希望する児童生徒の学年別内訳

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
6人	4人	9人	11人	8人	6人	5人	13人	17人	79人
小学校 計44人						中学校 計35人			

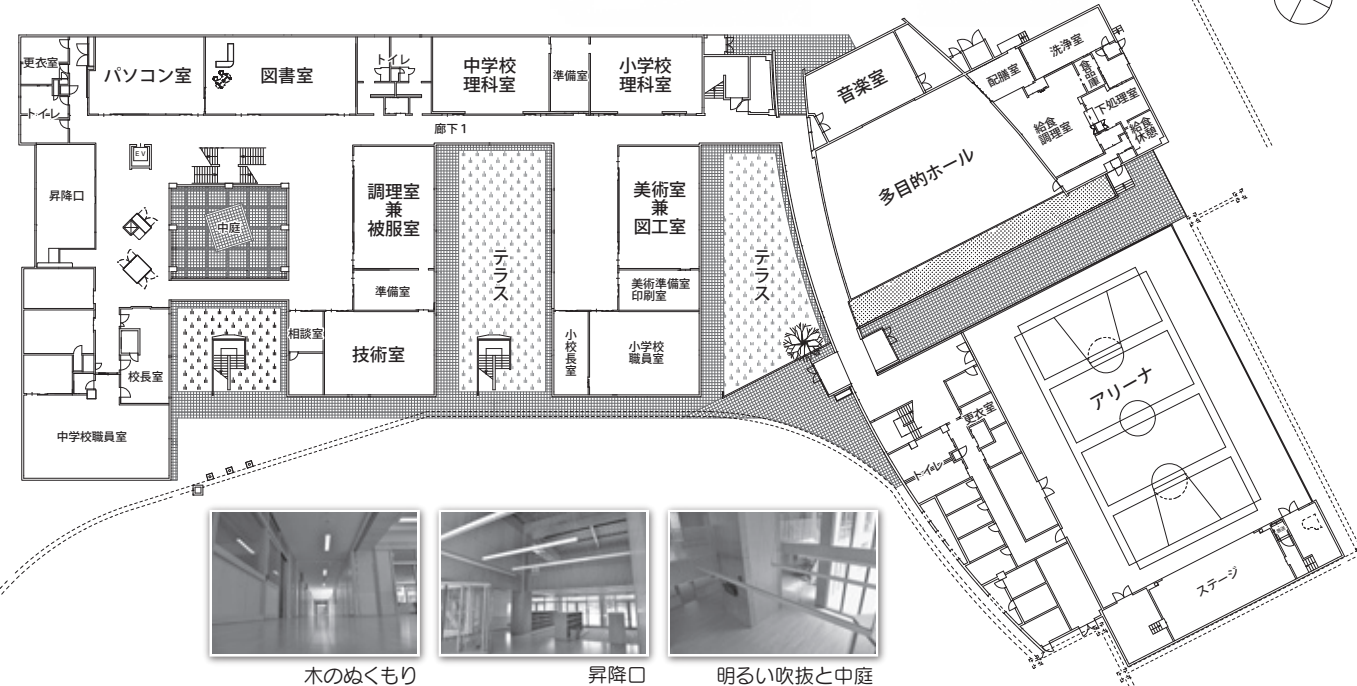
◎通学希望者数は、今後変動する可能性があります。

「迷っている」の内容

このように、小学校で44人、中学校で35人が4月から町内の学校に通学することを希望しています(全体の16.92%)。また、このほか「迷っている」と回答された方が小・中学校あわせて40人となっています。

今回の意向調査で、迷っている理由やご意見などを伺うことができましたので、それらの不安を解消できるよう力を尽くします。今後も学校再開検討委員会でも話し合いを重ね、最善の解決を得られるよう努力します。

1階



木のぬくもり



昇降口



明るい吹抜と中庭

あおぞらこども園について

あおぞらこども園も、平成29年4月から町内での保育を再開し、いわき仮設園舎での保育は実施しません。意向調査の結果、37人が来年度の通園を希望しています。

平成29年度 あおぞらこども園入園児募集

来年度の入園申込みを受付けています。対象は生後6か月から小学校就学前のお子さんで、平成23年4月2日から平成28年10月1日までの間に生まれたお子さんです。なお、0～2歳児及び長時間保育を希望されるお子さんは、保護者の就労等により家庭での保育が困難である「保育の必要性」が認められた場合、対象となります。詳しくは、あおぞらこども園または住民福祉課へお問い合わせください。

申込み期間 10月1日から随時申込みを受付けています。(申請用紙はあおぞらこども園及び楡葉町役場窓口にあります。)

入園
該当児

年齢	生年月日
0歳児	平成28年4月2日～平成28年10月1日
1歳児	平成27年4月2日～平成28年 4月1日
2歳児	平成26年4月2日～平成27年 4月1日
3歳児	平成25年4月2日～平成26年 4月1日
4歳児	平成24年4月2日～平成25年 4月1日
5歳児	平成23年4月2日～平成24年 4月1日



お問い合わせ先

あおぞらこども園(いわき仮設園舎) ☎0246-38-3082
住民福祉課社会福祉係 ☎0240-23-6102

迷っている方の主な意見

回答

いわき市からのバスは、通学の身体的負担が大きく学業に影響するおそれがあるため、運行できません。楡葉町内は完全送迎とするほか、最寄駅(広野駅)からもバスを運行します。

町内に開設する公共学習塾や学校内での放課後学習等を充実させます。

町内の町営住宅の整備については、平成28年度中より使用可能になります。

町でも原子力発電所の監視体制を構築しており、廃炉作業が完了するまで十分な監視のもと、安全な作業を指導していきます。また、学校敷地内のモニタリングを実施し、安全管理に努めます。

楡葉町では少人数学級の特徴及びICTや英語の教育環境を整備し、他校にも負けない充実した教育を目指します。





「笑うことが長寿の秘訣」と
ケーシー高峰先生

米寿の表彰を受ける
末永典さん

9月11日、敬老会が6年ぶりにコミュニティセンタ―で開催され、70歳以上の敬老者一五九四人のうち約三百人が出席されました。多年にわたり社会へ貢献されてきたご労苦を敬い、ご長寿をお祝いしました。

式では、町から敬老者及び最高齢者に祝い金が贈呈され、88歳の米寿を迎えられた38人には町社会福祉協議会から記念品が贈られました。また、めでたく結婚50周年を迎えられた8組のご夫婦が、町並びに福島民報社と県老人クラブ連合会からそれぞれ表彰されました。

毎年、敬老会では式典後のアトラクションが恒例となっています。敬老の皆さまに喜んでいただけるよう、アトラクションの決定は、例年、町が最も腐心するところでした。しかし、今年は老人クラブ連合会か

ら事前に、「ぜひ小さなお子さんたちの歌かダンスを」というご希望があったため、あおぞらこども園の園児がダンスを披露してくれることになりました。

今回、プロダンサー加藤サキさんのご協力があり、榎葉の四季を詠う『ならはのうた』に振付をしていただくことができました。

「タンタンペロペロ」「ホトギス」といった懐かしい歌詞が随所に盛り込まれた『ならはのうた』。この曲に合わせて園児がひたむきに踊る姿は会場の皆さんをとりこにし、会場の皆さん



1594人を代表して関根則子さんに祝い金を贈呈



おじいちゃんおばあちゃん、見ててね

んの気持ちは大きな手拍子となって園児を応援しました。その愛らしく無垢なダンスは見る人の心をも踊らせてくれました。

また、ケーシー高峰先生による特別講演『健康と笑い』も、最初から最後まで大きな笑いを誘い、敬老会にはぎやかに締めくくられました。

会場内では終始、久しぶりの再会に会話がはずんで、ほのぼのとした空気がそこかしこに漂いました。ご壮健に過ごされ、また来年お会いしましょう。

予定されている訓練内容の一部



広報訓練(車両による住民広報等)



避難退域時検査(住民スクリーニング)【会津大学】



一時集合場所での受付【榎葉南小】



避難中継所(避難所への割り振り)【会津美里町】



住民避難訓練(避難用バスで会津美里町に避難)



避難所(住民の受付)【会津美里町】

広域避難訓練参加者募集!
●お申し込み先…環境防災課
☎0246-2316108

避難指示が解除されて1年が経過し、帰町率も1割に届こうかというところに来ています。

「二度と御免だ」。原子力災害について、私たちはだれもが強く、そう思っています。

しかし、万が一を想定し備えておくことは大切です。10月22日(土)には福島県原子力防災訓練が実施され、今年は榎葉町も住民避難訓練の対象となっています。当日は、自家用車での避難が困難な場合を想定し、広域避難先となる会津美里町へバスで避難する訓練を行います。

備えてこそその安心安全!

訓練内容

想定

●発災施設:東京電力福島第二原子力発電所

福島県沖を震源とした地震(2m程度の津波の発生)により原子力緊急事態が発生。緊急時モニタリングの結果、榎葉町内で20μSv/h超が計測され、一時移転の指示が発令。

目的

- 防災体制の確立
- 対応能力の向上
- 原子力災害時に住民が取るべき行動の周知

二度と起こらないはず。でも、備えは万全に!

10/22(土)

平成28年度 福島県原子力防災訓練



③平成27年に実施した主な事業

(単位:千円)

事業名(事業内容)	決算額
①災害公営住宅整備事業	1,142,978
②町営住宅災害復旧事業(外壁改修工事) 町営住宅室内修繕工事	164,219 79,645
③サイクリングターミナル・しおかぜ荘等災害復旧事業	596,930
④天神岬スポーツ公園整備事業(大型複合遊具設置)	169,560
⑤水産業用施設災害復旧事業(ふ化施設災害復旧工事)	418,315
⑥中学校グラウンド整備事業	349,042
デイサービスセンター整備事業(やまゆり荘整備工事)	87,177
防犯灯改修事業(町内全域1,059基)	148,027

予算の編成及び執行にあたっては、厳しい財政状況の中、復旧・復興・被災者支援を推進し、また、さらに新しい魅力を付加した「新生ならは」創造のため、3つの重点施策(「安心できる生活環境の回復」「生活再建支援策の充実」「住み良い魅力あるまちづくり」)に集中的に取り組むことを最優先としました。限られた財源を有効かつ重点的に配分するなど、一般行政経費の一層の効率化・合理化を図るとともに復旧・復興の加速化に努めました。

町の財政状況分析

「自主財源」とは、町が自主的に収入できる町税や使用料、手数料などのことです。この「自主財源」が一般会計歳入決算額に占める割合は39.5%(前年42.5%)となり、国庫及び県支出金、地方交付税などの「依存財源」は60.5%(前年57.5%)となりました。

震災前と比較して財源割合の逆転現象が続いています。この要因は、震災に伴い町税等が課税免除・減免されたため自主財源が減り、また復旧・復興のための特別交付税等が措置されるなど、依存財源が増えているためです。

地方公共団体の財政状況を表すものを財政指標と言います。そのうち、財政健全化を判断するための指標は基準値を下回り、現在のところ安定した状況を保っています。また経済収支比率については71.1%(前年100.3%)となり、前年度より29.2%改善しました。

なお、東日本大震災及び原子力災害による町税の減免等減収分は、震災復興特別交付税により補填されています。

④町税の状況

(単位:千円)

区分	年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
町 民 税		168,184	105,024	175,824	276,473	371,491
固 定 資 産 税		1,493,318	1,287,696	1,313,523	1,280,129	1,262,556
軽 自 動 車 税		7,444	11,111	13,609	13,868	14,388
町 た ば こ 税		4,948	8,803	24,679	34,644	58,309
特別土地保有税		—	—	—	—	—
入 湯 税		0	1,699	9,010	3,906	3,070
計		1,673,894	1,414,333	1,536,645	1,609,020	1,709,814

震災の影響で、「依存財源」が「自主財源」を依然上回っていますが、財政状況は現在のところ安定を保っています。



総務課長

復興推進のため「3重点施策」を最優先にしました。



総務課長

平成27年度

ならは家の台所事情

平成27年度一般会計・特別会計の決算が町議会9月定例会で承認されました。決算は、家庭における家計簿のようなもので、町づくりの記録でもあります。そこで、町のお金がどのように使われたのかをお知らせします。

聞きなれない言葉が出てきますので、町の財政を担う総務課長に「ならは家の台所事情」をわかりやすく説明してもらいました。



総務課長

一般会計決算の概要

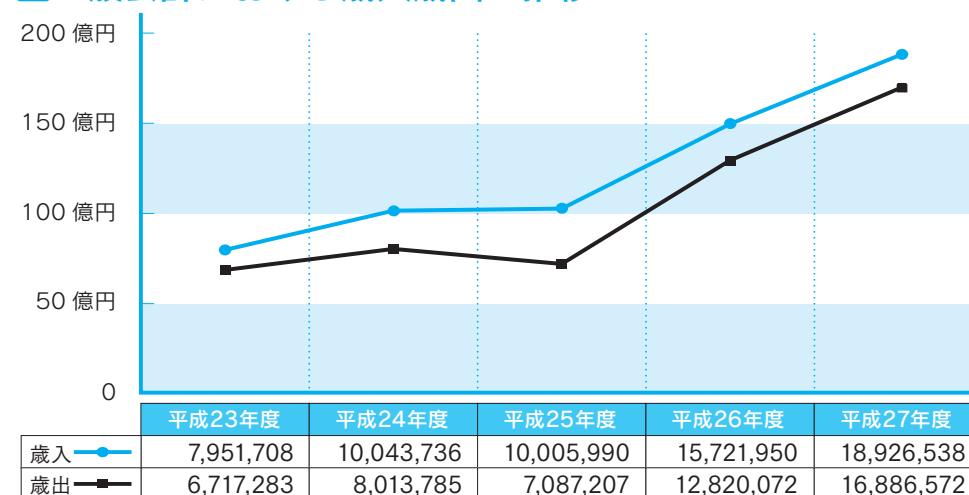
平成27年度の決算額は、「①会計別決算収支の状況」とおりとなりました。一般会計は、「②一般会計における歳入歳出の推移」からもわかるように、5年間で歳入歳出とも2倍以上に大きく膨らんでいます。昨年度は168億円を超えるお金が町のために使われました。その主な事業は③のとおりです。

①会計別決算収支の状況

(単位:千円)

会計	項目	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	形式収支 (A)-(B) (C)	翌年度に繰越 すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D) (E)
一 般 会 計		18,926,538	16,886,572	2,039,966	1,774,256	265,710
国民健康保険特別会計		2,298,974	1,836,729	462,245	—	462,245
下水道事業特別会計		942,948	686,665	256,283	116,843	139,440
住宅用地造成事業特別会計		156,336	126,650	29,686	26,789	2,897
介護保険特別会計		975,266	869,674	105,592	—	105,592
後期高齢者医療特別会計		25,596	24,327	1,269	—	1,269
計		23,325,658	20,430,617	2,895,041	1,917,888	977,153

②一般会計における歳入歳出の推移



(単位:千円)

積立金と町債の状況

歳入の安定性の程度に応じて、財源を積み立てたり、財源不足を補うため取崩したりするなど、計画的に財政運営を行うための基金の現在高は、対前年度比21億8022万6千円の増加となりました。

一方、町債の残高は全体で前年度より2億1487万3千円の減額となりました。今後も借入を抑制し計画的に返済していく予定です。



総務課長

町債は今後も計画的に返済していきます。

⑧積立金と町債

(単位:千円)

町の積立金と地方債		H27年度末	H26年度末	増減
積立金(一般会計分)	財政調整準備基金	3,647,227	2,938,799	708,428
	減債基金	82,861	82,840	21
	その他の特定目的基金	8,004,509	6,532,733	1,471,776
	定額運用基金	581,974	581,974	0
	合計	12,316,571	10,136,346	2,180,225
地方債	一般会計地方債現在高	1,509,835	1,724,708	△214,873

金額が大きくて実感がわきにくいですね。いったい私たち1人当たり、または1世帯あたりにどれぐらいのお金が使われたのかを見てみましょう。

⑨町民換算

《町民1人及び1世帯あたりに換算すると?》

人口:7,357人
世帯数:2,711世帯
(平成28年3月31日現在住民基本台帳)

使われたお金

1人当たり
約229万円

単位:千円

項目	内容	総額	1人当たり	1世帯当たり
総務費	一般管理、徴税、戸籍経費など	6,149,405	835.9	2,219.2
民生費	社会福祉や生活扶助など	1,170,955	159.2	422.6
衛生費	ゴミの処理・保健衛生・し尿処理など	393,397	53.5	142.0
農林水産業費	農業・林業・産業振興など	615,566	83.7	222.1
商工費	観光・工業・商業振興など	924,406	125.6	333.6
土木費	道路・橋の管理など	3,792,345	515.5	1,368.6
教育費	教育・文化・スポーツ施設の充実など	1,090,579	148.2	393.6
災害復旧費	施設等の災害復旧など	2,079,314	282.6	750.4
公債費	借入金の元金・利子の償還	236,290	32.1	85.3
その他	議会費、労働費、消防費	434,315	59.0	156.7
歳出総額		16,886,572	2,295.3	6,094.0

負担した税金

1人当たり
約23万円

単位:千円

項目	内容	総額	1人当たり	1世帯当たり
町民税	個人・法人の所得にかかる税	371,491	50.5	134.1
固定資産税	土地・家屋・償却資産にかかる税	1,262,556	171.6	455.6
軽自動車税	バイク・軽自動車などにかかる税	14,388	2.0	5.2
町たばこ税	たばこの消費にかかる税	58,309	7.9	21.0
入湯税	温泉入浴利用にかかる税	3,070	0.4	1.1
税収総額		1,709,814	232.4	617.0

27年度における町の台所事情は概ね良好だったと言えます。今後も引き続き、復興推進のため3つの重点施策の推進を優先しつつ、さらなる健全な財政運営に努めていきます。



総務課長

3重点施策とは

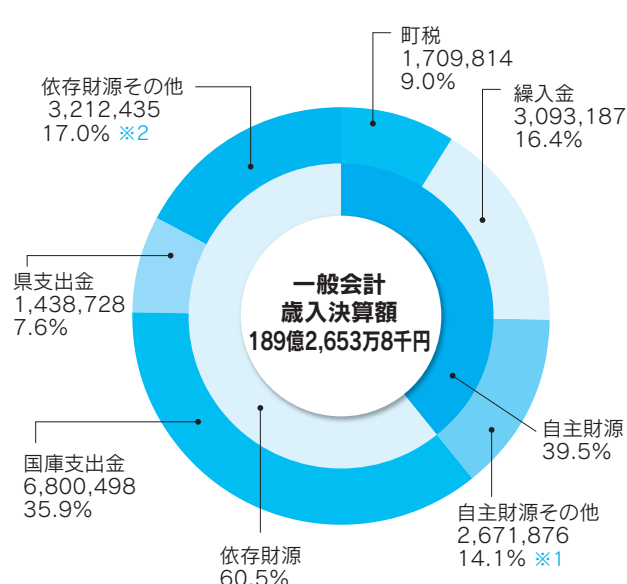
安心
できる生活
環境の回復

生活再建
支援策の
充実

住み良い
魅力ある
まちづくり

⑤一般会計歳入決算

(単位:千円、%)

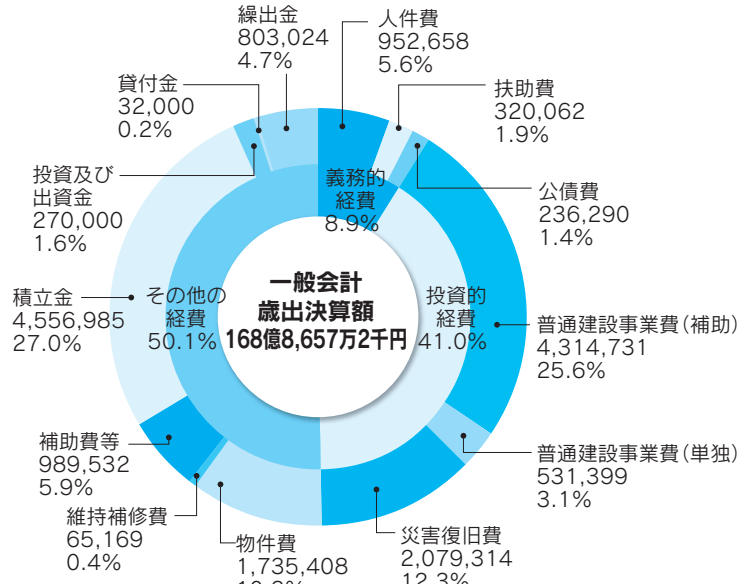


※1 自主財源その他は、繰越金、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金、諸収入です。

※2 依存財源その他は、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、地方譲与税、地方特例交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、地方交付税、交通安全対策交付金です。

⑥一般会計歳出決算

(単位:千円、%)



⑦財政指標でみる町の財政状況

①普通会計決算に基づく財政指標

区分	年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	指標の見かた
経常収支比率		89.8%	119.9%	104.1%	100.3%	71.1%	値が低いほど自由に使える資金が多い。
公債費負担比率		4.1%	3.5%	3.4%	3.4%	2.8%	値が高いほど公債費の割合が高く、財政を圧迫している。
財政力指数		0.95	0.93	0.89	0.86	0.82	「1」に近くあるいは「1」を超えるほど財源に余裕があるものとされる。

用語の解説

■経常収支比率

財政構造の弾力性を表す比率。人件費、扶助費、公債費等の経常経費に町税、地方譲与税、各種交付金等の経常一般財源がどの程度充当されたかを見る指標です。

■公債費負担比率

公債費充当一般財源(地方債の元利償還金等の公債費に充当された一般財源)が一般財源総額に対し、どの程度の割合になっているかを示す指標であり、財政構造の弾力性を判断するものです。

■財政力指数

財政力の強さを表す指標。標準的な行政活動を行う経費に標準的な状態で徴収が見込まれる町税等の収入でどれだけ対応できるかを見るものです。

②財政健全化を判断する指標

区分	年度	H27年度	H26年度	国の基準	
				早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率		5.4%	5.9%	25.0%	35.0%
実質赤字比率		—	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率		—	—	20.0%	30.0%
将来負担比率		—	—	350.0%	

用語の解説

■実質公債費比率

総務省が平成17年度決算から導入した財政指標で、自治体収入に対する借金返済額の比率をしめすもの。従来の起債制限比率には反映されなかった、一般会計から特別会計への繰入金も含まれ、自治体の財政実態をより正確に把握できるものです。18%以上になると、新たに地方債を発行して借金をする際、財政運営の計画を立てて国や県の許可が必要となります。また、25%以上は単独事業の地方債が一部認められなくなり、起債制限団体となります。

■実質赤字比率

普通会計を対象とした実質的な赤字の割合。檜葉町では、黒字のため0%以下となります。

■連結実質赤字比率

全会計(一般会計のほか、公営企業会計以外の特別会計を含む。)を対象とした実質赤字の割合。檜葉町では、全会計すべて黒字のため0%以下となります。

■将来負担比率

普通会計が将来負担すべき実質的な負債の割合。将来負担となるものには、地方債残高、特別会計や広域圏・企業団の起債の償還に充てる普通会計からの繰入金、退職手当支給予定額など。檜葉町では、充当可能財源があるため、0%以下となります。

健全化指標による数値については、すべての国の基準を下回り健全な財政運営が堅持されていると言えます。



総務課長



地区の行事でつながりづくり

まじわる・つながる・支え合う(第二回)

荻純忠さん(77歳)・富美恵さん(70歳)夫妻は、田舎暮らしにあって、17年前、千葉県から千葉県に移住しました。山田岡の大坂地区にあるご自宅からは遠くに海も望めます。

荻さん夫婦は、行政区の行事や集まりには、必ずそろって参加します。

大坂行政区には、春・夏・秋の年3回、地区の清掃活動があり、共同墓地、水道施設、集会所などの草刈りや掃除を行います。帰町しているかどうかに関わらず、今もすべての世帯から1〜2人ずつ出てくるそうです。

作業は朝7時半ごろ開始し、1時間あまりで終了。その後は、集会所の敷地で、とりとめのない話をしながらお茶を飲むのです。

行政区長の鈴木一夫さんは「単に地区をきれいにするだけでなく、住民同士のつながりを維持する大事な機会」と言います。

荻さんは普段から周囲の人たちに積極的にあいさつし、自宅に招くなどして親

交を大切にしていきます。

「孤立しては暮らせませんから。地区の人たちのところへ飛び込んで行って、つながりをつくらないといけません」と純忠さん。富美恵さんは「私たちは元々、人の集まりに出かけたり、家に人を呼んだりするのが大好き。人が好きなんです」と言っています。

避難先でも同じように、周囲の人たちと交わりました。避難先は、いわき市の田舎にある山あいの農村集落。大型犬を3頭飼っていたため、あえて山間地を選んだそうです。

避難先でも、地元の行事があれば常に参加。ゲートボールのクラブにも加わりました。帰町した今も純忠さんは、週に1度のゲートボールに通い続けています。月に何度かは、田舎の人たちを自宅に招いて、つながり続けています。

移住、避難、そして帰町。どんなときもいきいきと暮らすために、「つながり」を大切にしています。

テーマ

笑う門には健康来る6

WARAKADO



笑って糖尿病予防! ①

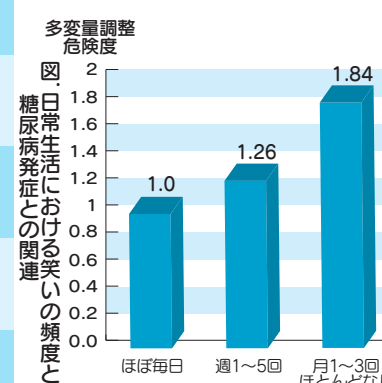
福島県立医科大学医学部疫学講座 大平 哲也先生

おお ひら てつ や



糖尿病の予防には何が大事かご存知でしょうか? 食べ過ぎ・飲み過ぎに注意すること、そして身体活動量を増やすことが糖尿病を予防するのは、既に皆さん知っていると思います。最近では、それに加えて笑うことが糖尿病予防に重要であることもわかってきました。

漫才師のB&Bさんらの協力で行われた研究では、糖尿病の患者さんに対して、最初の日は昼食後に糖尿病の講義を聞いてもらい、昼食前と講義後で血糖値を測定しました。次の日には同じ昼食後にB&Bの漫才を聞いてもらって、同様にその前後で血糖値を測定し、講義の前後と比べたところ、講義の前後では血糖値が急上昇したのに対して、漫才の前後ではそれほどでもなく、講義と漫才では血糖上昇値の差が50mg/dL近くあることが報告されました。すなわち笑いが血糖値の上昇を抑える働きがあることがわかりました。



私たちは秋田・大阪の地域住民の方4,780人にご協力いただいて、日常生活における笑いの頻度と糖尿病との関係を調べたところ、笑いの頻度が少ない人ほど糖尿病を有する危険度が高いことがわかりました。さらに、糖尿病ではない人を平均5.4年間追跡したところ、笑いの頻度が少ない人ほど糖尿病が発症しやすいことがわかりました。笑いの頻度が週に1回未満の人がほぼ毎日笑う人に対して、平均5.4年間で糖尿病が起こる危険度は1.84倍も高いことがわかったのです。したがって、毎日の生活の中でよく笑うことが糖尿病を予防する可能性があります。普段なかなか運動できない人こそ、よくお話ししてよく笑うことが大切です。



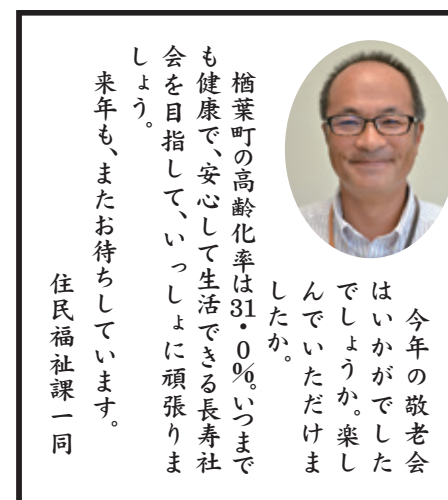
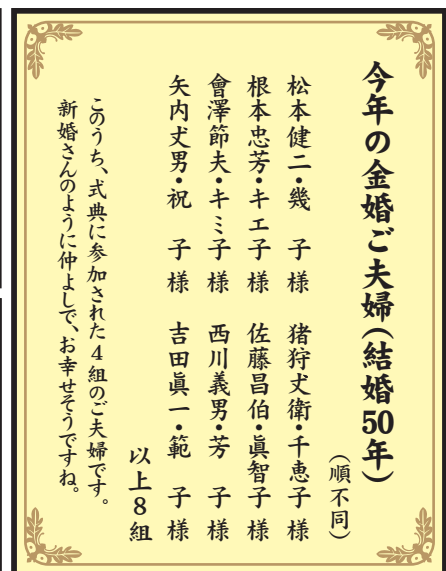
この数年、女平の行政区長さんを務めていただいている植木義彰さん(77歳)。穏やかでどんなことにも真面目な植木さんは周囲からの信頼も厚い方です。美しい山に囲まれ解放感のある女平が、植木さんには「いちばん居心地がよい」そうです。



食事は、若い頃ほどの量は食べられなくなったけれど、好き嫌いなく何でも食べるよ。運動もしないけど、ここにいると野菜をついたり草刈りをしたり、自然とからだを動かすことになるから、それが運動になっていると思うよ。

草刈りは歳のせい、きつくなったよ(笑)。今年の夏は暑かったし、刈っても刈っても伸びてきて、追いかけてこみたいだよ。でも、避難している頃は肩こりがひどくて困ってたけど、戻ってきてからは、リフォームしてくれた大工さんの手伝いをしたり草刈りをしていたら、いつの間にかすっかり肩こりが消えてしまったから不思議なもんだ(笑)。

女平はいいところでしょ? 割合からすると帰町している家が多いけど、男性が少なくて淋しい。いつでも気軽に話せて、笑える相手が増えればいいけど。たまに訪ねて来てくれる人がいると、すごくうれしくて。話したり笑ったりが健康にいいと聞くから、周りに人が増えればもっと健康になれるってことなのかな(笑)。





8月
23日火

環境省に 再発防止を申し入れ

町内に住む除染作業員が、自転車や財布を盗んだとして逮捕される事件が相次ぎました。町は国直轄除染の発注者である環境省福島環境再生事務所に対し、「町民の信頼を著しく裏切る行為だ」と、抗議しました。

再発防止に向けて、除染作業員の法令順守と風紀維持を徹底するよう申し入れました。



26日金

JR竜田駅前の ホテル進出協定

竜田駅東側のホテルは、箱根「一の湯」のグループ会社である(株)ファーストスプリングが平成30年8月の開業を目指して建設することになりました。3階建て、客室200室を設け、宿泊者以外も利用できる温泉施設やレストラン、商業施設も計画されています。

なお、当初予定していたルートイングループは熊本地震等の影響から進出を断念しました。



27日土

いつやるか？ 今でしょ！

東進ハイスクール講師の林修先生をお招きし、コミュニケーションセンタールで講演会を開催しました。当日は、林先生を一目見ようと町内外から大勢の方が詰めかけ、大ホールの800席がほぼ埋まる盛況ぶりでした。

目標実現のための貴重なヒントが見つかったかもしれませんね。さあ、今でしょ！



29日月

思い出語りながら 『記憶の街』

ほつつあれDEいいんかいっ?の主催により、津波の被害が大きかった地区の震災前の町並みが500分の1の模型で復元されました。町民の皆さんの思い出話を聞きながら、いっしょに制作したのは神戸大学の皆さん。

「ここで泳いで遊んだ」「うちがあったのはここ」。思い出は尽きませんでした。



9月
1日木

町内でFMいわきが 受信可能に

いわき市民コミュニティ放送(FMいわき)の橋葉中継局が総合グラウンドの南側に完成し、町内でFMいわきを聞くことができるようになりました。

この日は防災の日。災害時にはFMいわきが災害状況や橋葉町の情報などを放送する協定も締結しました。災害時、ラジオのチャンネルは76.2MHz！



3日土

天神岬で さらなる復興を祈念

避難指示解除から1年の節目にあたり、復興祈念法要を挙行しました。4日に行った60周年記念式典で、漢字の揮毫や講演をしていただいた清水寺の森清範貫主に導師を務めていただき、「みるゝる天神」において、震災及び原発事故の犠牲者を供養しました。被災者の心と町のさらなる復興が祈念されました。



4日日

ほつつあれDEいいんかいっ?! イベント第二弾

ここからは商店街前などで、ステージ発表やワークショップなど多彩な催しが繰り広げられ、見せる側も見るとも楽しい時間を過ごしました。参加された皆さんは、主催者が披露した橋葉愛を凝縮した替え歌に目を熱くしたり、商工会が提供したマミーすいとんをなつかしく堪能したりしながら、復興のあゆみを実感していました。



12日月

中満の 災害公営住宅が着工

コンパクトタウンに整備する災害公営住宅建築工事の安全祈願祭が行われました。

東日本大震災で住宅が損壊された方のうち、入居意向調査で希望された123世帯分を整備します。早くも年内に、順次入居が開始されます。コンパクトタウンに人が集い、新しい暮らしが始まる日が待たれます。



第15回 双葉地方広域 消防職員意見発表会

第15回双葉地方広域消防職員意見発表会を開催します。

消防職員の「想い」「情熱」を伝えたい。双葉郡を守るため、消防防災をテーマにした新しい発想を、若き隊員たちが提案します。

- 日 時: 平成28年11月9日(水)
13時30分～15時00分
- 場 所: 葛尾村 村民会館大ホール
- 発表者: 消防職員5名
- 主 催: 双葉地方広域市町村圏組合消防本部
- 協 賛: 福島県消防協会双葉支部
- その他: 入場は無料です

お問い合わせ先:

双葉地方広域市町村圏組合消防本部
総務課 ☎0240-25-8523



まだ間に合います!

コスモスフォトコンテスト

檜葉町北田地区地域活性化実行委員会では、コスモスフォトコンテストを開催しています。北田字縄手下地内((株)東北電子の西側)の休耕田に播種したコスモスが題材です。ふるってご応募ください。応募締切は10月20日(木)

詳しくは、実行委員会にお問い合わせください。

お問い合わせ先: 090-7931-6170(山内)

すでに町内に戻って お住まいの方は、 住居者確認票の届出を!

町では、避難指示の解除に伴い、緊急時に円滑な対応をとることなどを目的に、町内に戻られている住民の方々の把握に努めています。

檜葉町役場環境防災課の窓口にて用紙を備えていますので、町内に住み始めた方はすみやかに届出をお願いします。

お問い合わせ先 環境防災課 ☎0240-23-6108

ふたば未来学園高等学校から 公開文化祭のお知らせ

初「双来祭」

●日時/10月30日(日)
10:00～14:30

●場所/ふたば未来学園高等学校
(双葉郡広野町大字下浅見川字築地12)

お問
い合
わせ先:

0240-23-6825
(生徒会担当: 佐藤)

Enterprises in Naraha ③

福島 SiC 応用技研株式会社 檜葉工場

南工業団地で来年春の操業を予定している、電気機器を製造する工場です。社名にあるSiC(エスアイシー)とは、シリコン(Si)と炭素(C)で構成される化合物半導体材料のことで、福島SiC応用技研(株)は、その応用製品を製造販売する事業を営んでいます。今後、特に最先端のがん治療装置に力を注ぎます。檜葉町では今年12月に完成する工場のほか、研究開発を行う研究棟も建設する予定です。お話を伺った中村、松崎両取締役は、檜葉町の最先端医療機器の開発、製造に熱い思いをもたれています。「被災地でがんばる人々を少しでも支援したいと強く願って、檜葉町で操業を開始します。これから檜葉町は、ロボット開発や医療機器など最先端の産業が活発になるでしょう。私たちも檜葉町の復興に少しでも貢献したいと思っています」

いっしょに働く方を探しています。
できれば地元の方と働きたい
と思っています。女性も大歓迎です。
ぜひ気軽にお問い合わせください。
☎0246-38-3868



松崎取締役

中村取締役

概要

社 名 福島SiC応用技研株式会社
住 所 いわき市小名浜島字高田町44-7
(檜葉工場は檜葉町大字山田岡字仲丸1番地7)
資 本 金 1050万円
従 業 員 12名(平成28年3月31日現在)
事業内容 SiC(シリコンカーバイド)半導体を利用した製品開発
医療事業 高電圧パルス発生器事業



高電圧パルス発生器

町民生活60周年記念イベント
TUF 秋空散策 あつ会 inならは2016
豪華プレゼントが当たる
大抽選会もあるよ!

天神岬スポーツ公園
(メイン会場 スタート・ゴール)

■日 時: 10月29日(土)
8時30分受付開始

■参 加 料: 500円(保険料含む)

■応募締切: 10月24日(月)

お申込みコールセンター
☎0246-38-6047

お問い合わせ先
秋空散策あるこう会実行委員会事務局
☎0240-25-2111

児童扶養手当とは

父または母と生計を同じくしていない児童が育てられている、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助けるために支給される手当です。

18歳までのお子さんがあるひとり親家庭が対象です。

お問い合わせ先 住民福祉課社会福祉係 ☎0240-23-6102

《ひとり親家庭医療費助成受給資格の申請について》
町では、ひとり親家庭の方を対象に医療費の助成をしています。ただし、医療費の一部負担金が免除されている場合は対象になりません。児童扶養手当、ひとり親家庭医療費助成ともに、所得制限があります。申請を希望される方はお問い合わせください。

平成28年10月1日付け 檜葉町職員人事異動(カッコ内は前職)

課長相当職

- 総務課兼建設課主幹兼課長補佐兼住宅管理係長 山内日出夫
(議事事務局主幹兼事務局次長兼議事係長)
- 総務課主幹兼財産管理係長兼入札監理係長 高瀬克己
(総務課主幹兼入札監理係長)

課長補佐相当職

- 総務課主任主査兼行政係長兼損害賠償支援係長 新妻由伯
(総務課主任主査兼財産管理係長兼損害賠償支援係長)
- 議事事務局主任主査兼議事係長 松本忠幸
(総務課主任主査兼行政係長)

係長相当職

- 総務課兼建設課主査 渡邊辰也(総務課主査)
- 総務課兼建設課主査 佐藤康晴(総務課主査)

派遣等

- 建設課技師 横山和久
(長崎県壱岐市より 山内英樹主任主査と交代)

県からのお知らせ

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでおります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

問い合わせ先

- 県庁総務部税務課:
TEL 024-521-7205 FAX 024-521-7905
- 相双地方振興局県税部:
TEL 0244-26-1127 FAX 0244-26-1128



おじいちゃん おばあちゃん おめでとうございませう!

9月11日の橋葉町敬老会において、あおぞらこども園の園児(3~5歳児)28人が『ならはのうた』に合わせてダンスを披露しました。

ダンス曲『ならはのうた』は「だれもが踊れる曲を作り、町の魅力を発信していきたい」という、橋葉・町づくりサポート団体「ナラノハ」の皆さんが中心となり、町民から聞いた町の見どころや、思い出などを歌詞に織込み歌にしたものです。

踊りの振付は、ダンサーの加藤サキさんが手がけてくださいました。子どもたちはおそろいの青空色のTシャツに身を包み、緊張の中、笑顔で元気いっぱいの演技をしました。



無事に終わってさきげん!

会場のおじいちゃん、おばあちゃんから大きな大きな拍手をたくさんもらって、子どもたちも満足げです。演技終了後の“ほっ!”とした表情が印象的でした。

また、子どもたちの両手首に飾られていた花は、下小墻の高橋イクさんが一つ一つ手作りしてくださったものです。ありがとうございました。

振付をしてくれた
加藤サキさん

あおぞらこども園通信

一時預かり保育をご利用ください。

子育て支援センターでは、橋葉町といわき市、それぞれの園舎において一時預かり保育を行っています。お気軽にご利用ください。

- 場 所／あおぞらこども園(橋葉町大字北田)
あおぞらこども園中央台仮設園舎(いわき市中央台)
- 曜 日／月曜~土曜日(祝日は除きます)
- 対象年齢／生後8か月~就学前のお子さん

※事前の申し込みが必要です。詳細については、お問い合わせください。

お問い合わせ先

橋葉町立あおぞらこども園 中央台仮設園舎 子育て支援センター
☎0246-38-3082



“ホッツァーレ2016

~復興祈念の集い~”に“会津自然塾”出店!!

橋葉町町制施行60周年記念式典に合わせ、役場周辺で開催された復興祈念の集いに、会津美里町から、町PRコーナーのほか、《会津自然塾》の方々による有機栽培野菜マルシェが出店されました。

《会津自然塾》は、「安全な野菜を安心して食べてもらいたい」という思いから、土にこだわり、無化学農薬、無化学肥料で栽培し、循環型農業に取り組んでいる皆さんです。

開店早々、一番乗りのお客さんはなんと環境副大臣!会津自然塾手作りジューズを一気に飲み干されました。会津自然塾のお店は、橋葉町の皆さんにも大変好評で、用意したものは完売という盛況ぶりでした。

還暦衣装の
ゆず太郎、
チビ、あひこ、げん
と交流

マイナンバーワンポイント

マイナンバー制度のスケジュール

マイナンバー制度において、今までどのようなことがされてきたのか、また今後、どのような運用をされていくのか、整理してみましょう。

- 平成27年10月 全町民にマイナンバー(個人番号)が付番
- 平成27年11月頃 マイナンバーの記載された通知カードの送付
及びマイナンバーカード(写真付カード)の申し込み開始
- 平成28年 1月頃 マイナンバーカード(写真付カード)交付開始

ここまでがすでに行われたことです。

そして今後は、平成29年1月頃からマイナンバーを使い、自治体間で情報のやり取りが行われることになっています。この情報のやりとりにより、各種手続きにおいて添付書類が削減され、手続きが従来よりスムーズになります。



おめでとうございます

氏 名	保護者名	行政区	氏 名	保護者名	行政区
マツモト ヒナタ	和英	上井出	ニイツマ ハツキ	祐介	上井出
松本 陽向			新妻 華月		
ワタナベ チアキ	潤一	下井出	ハヤカワ リン	勝	下井出
渡邊 千秋			早川 凛		
ヤグチ アキ	民雄	山田浜	ヨシダ トキ	顕	上小墻
矢口 蒼葵			吉田 都貴		

(広報ならは9月号掲載以降お生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます

氏 名	年齢	行政区	氏 名	年齢	行政区
北井 きむ	90	営 団	坂本 静子	90	上井出
金成 利子	47	北 田	松永 好光	76	下井出
鎌田喜久良	84	上井出	村上 良平	82	下小墻
西山 岩夫	83	繁 岡	松本 幸子	90	上繁岡

(広報ならは9月号掲載以降亡くなられた方)

■8月31日現在 ●世帯数 2,820戸 ●人口 7,340人(男:3,623人 女:3,717人)

Information

ならは スポーツクラブ

【軽登山教室】

修験の山、また海の神様と崇められたニッ箭山。低山ながら岩場や尾根歩きなど変化に富んだ山行が楽しめます。

- 期 日 11月12日(土)
- 場 所 ニッ箭山(いわき市小川町)
- 定 員 27人(定員となりしだい締め切ります。)
- 参加費 3,000円
- 申 込 10月11日(火)9時から

【ウォーキング教室】

ガイドさんの説明を受けながら歩く皇居参観を経て紅葉真っ盛りの公園など、深まりゆく秋の都心を歩きましょう。

- 期 日 11月26日(土)
- 場 所 皇居(東京都千代田区)
- 定 員 45人(定員となりしだい締め切ります。)
- 参加費 6,000円(昼食代・バス駐車料金等含む)
- 申 込 10月24日(月)9時から



皇居から東京駅へ(平成26年1月のウォーキング教室)



茶臼岳が近づいてくる!? (南月山から下山中 9月10日)



中瀬沼のほとりにて(8月25日)

【スポーツフェスティバル】 のお知らせ

10月22日(土)に海浜自然の家を中心に開催する「スポーツフェスティバル」! 申込を忘れてしまっている方、まだ間に合いますので、ご連絡ください。

- 日にち 10月22日(土)
- 場 所 いわき海浜自然の家
(橋葉といわきからバスに乗りできます。)
- 対 象 4歳以上
- 内 容 3つの中から好きな教室を選んで参加いただけます。
①軽登山教室(石森山)
②ウォーキング教室
(自然の家から海岸方面へ)
③健康体操と物作り
(自然の家内での活動)

お問い合わせ・お申込み先:
ならはスポーツクラブ(橋葉まなび館内)
☎0240-26-0076



第50回

こちらJヴィレッジ フィットネスジムです。



はじめてのヨガ～腹式呼吸編

今回はヨガの大切な要素の一つである呼吸法についてお話します。普段、「すぐにイライラしてしまう」、「強いストレスを感じている」という方は、ゆっくりと呼吸を行う時間を作ってみてはいかがでしょうか?

腹式呼吸の効果とは…?

心への作用 = 幸せホルモンの分泌 =

ヨガでゆっくりとした一定のリズムの呼吸を行っている、脳内では神経伝達物質であるセロトニンの分泌が増加します。セロトニンは人間の精神面に大きな影響を与え、心身の安定や安らぎなどにも関与することから「幸せホルモン」とも言われています。呼吸をコントロールし整えることにより、心を安定させ、感情をコントロールすることに繋がります。



体への作用 = よいことだらけ =

①血液循環、内臓機能の向上

腹式呼吸は腹横筋や腹斜筋、横隔膜といったお腹のインナーにある筋肉を使うため、内臓のマッサージ効果があり、血行を促進し内臓機能の向上に繋がります。

②免疫力アップ

腹式呼吸で腹部リンパの流れを良くすることで、免疫細胞の活性化に繋がると言われています。

③体がリラックス

ゆっくりと息を吐くことによって、副交感神経の働きが高まるため、体がリラックスした状態になります。



【腹式呼吸】



①両膝を立て、仰向けになります。両手はお腹の上に置きましょう。



②鼻から息を吸いながらお腹を膨らませます。4秒で息を吸いましょう。



③鼻から息を吐きながら膨らんだお腹を凹ませます。8秒かけて細く長く息を吐きましょう。お腹がぺちゃんこになるようにしっかりと息を吐き切ります。

【ポイント】

- ★5分程度、続けてみましょう。
- ★リラックスできる場所で行います

【無空のポーズで完全リラックス】

- ①仰向けに寝て、膝、肘を軽く伸ばします。腕は体から少し離し、手のひらは上を向けておきます。目を軽く閉じ、この姿勢のまま、ゆっくりとした気持ちの良い呼吸を行いましょう。
- ②息を吐くごとに体の各部の余分な力が抜け、緩んでいくのを意識しましょう。



【ポイント】

- ★全身の力を抜ながら15分程度、続けてみましょう。
- ★無理に呼吸を深めたり、無理にリラックスしようとは考えずに行いましょう。

☆ Jヴィレッジフィットネスジムよりお知らせ ☆

スポーツの秋に運動を始めてみませんか?

「夏は暑くてなかなか運動する気にならなかった」「そろそろ運動を始めた!」そんな方はぜひJヴィレッジフィットネスジムへお越しください。目的に合わせてスタッフが運動のアドバイスをさせていただきます。筋トレや有酸素マシンで気持ちの良い汗を流しましょう!

住所: いわき市平上山口字小喜目作34-1 ☎0246-46-0201

Jヴィレッジ
フィットネスジム
トレーナー
西山由起

- 出身地/相馬市
- 好きな歌手/小田和正



参加者募集!

町創設60周年記念イベント

TUF
秋空
散策
あひな会

inならは2016

天神岬スポーツ公園
(メイン会場 スタート・ゴール)

- 開催日時: 平成28年10月29日(土) 8時30分受付開始
- 参加料: 500円(保険料含む)
- 応募締切: 平成28年10月24日(月)
- お申込みコールセンター TEL0246-38-6047
- お問い合わせ先 秋空散策あるこう会実行委員会事務局 TEL0240-25-2111

詳しくは町のホームページを見てね。豪華プレゼントが当たる大抽選会もあるよ!



□ 檜葉町民居住地分布(H28/8/31)

住基人口 7,340 人

【都道府県別】

	居住者
北海道地方	
北海道	12
計	12
東北地方	
青森県	2
宮城県	28
山形県	7
福島県	6,487
計	6,524
関東地方	
茨城県	214
栃木県	36
群馬県	16
埼玉県	118
千葉県	112
東京都	125
神奈川県	59
計	680
中部地方	
新潟県	48
富山県	4
石川県	1
山梨県	3
長野県	2
岐阜県	3
静岡県	12

【福島県内市町村別】

(単位:人)

	居住者
県北地方	
福島市	39
二本松市	10
本宮市	1
桑折町	1
計	51
県中地方	
郡山市	110
須賀川市	16
田村市	6
石川町	8
玉川村	8
平田村	2
三春町	5
小野町	5
計	160
県南地方	
白河市	9
西郷村	6
矢吹町	2
計	17

■帰町率:9.2%

■帰町者:681人 376世帯(9月2日現在)

※「居住者」は最新の住民基本台帳ベース

「帰町者」は避難指示解除前の住民基本台帳ベース

□ 水道水中における放射性物質のモニタリング結果

■採水場所:小山浄水場

■水源:木戸川(ダム放流水)

■採水年月日:平成28年8月1日～31日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、8月31日時点で放射性物質は不検出です。

※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1.0Bq/kg)未満であることを示しています。

■採水場所:北林配水池

■水源:寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)

■採水年月日:平成28年8月1日～31日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関:双葉地方水道企業団 分析装置:ゲルマニウム半導体検出器
検査頻度:毎日 測定方法:緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法
(放射能測定マニュアル(文部科学省))

□ 下水道施設のモニタリング検査結果

下水道施設へ流入する汚水や処理後の放流水、処理に伴い発生する脱水污泥や施設付近の河川水について、月1回の検査を実施しております。

(検出限界値:1Bq/L)

試料採水日	試料名	天気	検出器	Cs-134	Cs-137	Cs合計
8月2日	井出川河川水	曇	Ge半導体検出器	ND	ND	—
	北地区浄化センター流入水		Ge半導体検出器	ND	ND	—
	北地区浄化センター放流水		Ge半導体検出器	ND	ND	—
	山田川河川水		Ge半導体検出器	ND	ND	—
	南地区浄化センター流入水		Ge半導体検出器	ND	ND	—
	南地区浄化センター放流水		Ge半導体検出器	ND	ND	—

(検出限界値:10Bq/kg)

試料採取日	試料名	天気	検出器	Cs-134	Cs-137	Cs合計
8月2日	北地区浄化センター脱水污泥	曇	Ge半導体検出器	63	310	373
	南地区浄化センター脱水污泥		Ge半導体検出器	34	200	234

■お問い合わせ先:建設課 下水道係 ☎0240-23-6106

町長室から ⑬

町長が職員に出されたメッセージについてと、解除後1年経ったお気持ちなどを伺いました。



9月4日(日)に60周年式典が無事、終わりました。そして翌5日の朝、町長は庁内放送で職員に対しメッセージを伝えられましたね。例のないことでしたし、突然のことで驚きました。

メッセージは、

前日の式典挙行に関する労いのほか、避難指示解除からちょうど1年のけじめの日であること。

震災以降、職員の負担は大きい。しかし、まだ今後も厳しい状況は続くので、町民のためにいっしょに頑張ろうといった内容でした。

町長: 9月5日はちょうど1年の節目だったので、自分の口で職員に気持ちを伝えたいと思い、放送しました。みんなを驚かせてしまったみたいだったけどね(笑)。
職員は、震災以降、やったことのない仕事をしたり、業務量も増えていて厳しい状況だよ。職員だって被災者だし、それぞれ家族もある。でもね、我々の仕事は「町民の福祉の向上」にあって、役場は「町民のための職場」にほかならない。だから、大変だけど、頑張ってもらいたい。

1年経って、帰町率は9.2%。このことについては、どう思われますか?

町長: 5年半という時間は長いものだ。避難先で生活基盤ができていて当然だし、それを整理して戻るのには時間もかかると思う。ただ、来年春までには住宅の供給が整うので、増加が期待できると考えている。帰町率に一喜一憂するよりも、とにかく今、我々の仕事は、住民が戻れる環境や魅力ある町を心をこめてつくることだと思うよ。



檜葉町のスケジュール

月 日	曜日	時 間	行 事	場 所
9月20日	火	13:30	秋の交通安全出動式	道の駅ならは
		15:40	関西経済連合会視察・意見交換	檜葉町役場 大会議室
		18:30	炉心溶融問題に係る東電への申入れ	福島県庁
25日	日	10:00	双葉郡消防幹部大会	川内村村民体育センター
26日	月	13:30	第8回双葉地方除染事業等・警察連絡会	広野中央体育館
28日	水	11:00	仮設焼却施設火入れ式	波倉地内
10月1日	土	9:00	あおぞらこども園運動会	檜葉町小中学校仮設体育館
		13:30	いわき市市制50周年記念式典	いわきワシントンホテル
2日	日	9:00	町政懇談会(檜葉町内・会津方面)	あおぞらこども園/会津美里町
4日	火	10:00	町政懇談会(白水・銭田・相子島仮設/上荒川仮設)	内郷コミュニティセンター/上荒川仮設住宅集会所
5日	水	10:30	公立双葉准看護学院仮設校舎建設安全祈願祭	南相馬市原町区
6日	木	10:00	町政懇談会(高久第5・6・8仮設/作町・四倉仮設)	サポートセンター空の家/新舞子ハイツ
8日	土	8:30	檜葉南北小学校学習発表会	檜葉町小中学校仮設体育館
		10:00	町政懇談会(北地区)	サポートセンター空の家
10日	月	10:45	100歳賀寿贈呈式	いわき市 正月荘
11日	火	10:00	町政懇談会(高久第9仮設/第10仮設)	第9仮設住宅集会所/第10仮設住宅集会所
12日	水	10:30	檜葉町民交流会	石川町 八幡屋
14日	金	10:00	原子力防災訓練	檜葉町役場 大会議室
15日	土	9:30	町政懇談会(南地区)	サポートセンター空の家
16日	日	12:00	町政懇談会(関東方面)	TKP上野ビジネスセンター

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果を公表します

8月1日から8月31日までに農林水産物処理加工施設で実施した食品等の放射能検査結果の集計となります。

食品分類(基準値)	31検体中、基準値超件数 0 食品名(基準値超件数／検体数)最小値～最大値(Bq/kg)					
野菜(100) (0/24)	インゲンマメ(0/2) ND	カボチャ(0/6) ND～11.90	キュウリ(0/3) ND～13.30	スイカ(0/1) ND	トウモロコシ(0/1) ND	トマト(0/2) ND
	ナス(0/5) ND	ニンジン(0/1) ND	ピーマン(0/3) ND～7.80			
山菜・きのこ類(100) (0/2)	ミョウガ(0/2) 7.36～8.80					
果実(100) (0/2)	キウイフルーツ(0/1) ND	ブルーベリー(0/1) ND				
水類(10) (0/2)	井戸水(0/2) ND					
その他(100) (0/1)	蜂蜜(0/1) 24.05					

※区分は県の区分に従いました。**青字**は検査した食品のうち**国の基準を超えた検体数**です。
※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キログラムあたり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開していきます。

お問い合わせ先：放射線対策課 放射線管理係 ☎0240-23-6109

檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(9月実施分)

- 1 調査期間

平成28年9月1日、2日の計2日間
- 2 測定器

Nalシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 3 測定方法

地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(測定は放射線対策課職員が実施)。測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載する(県指定測定方法に基づき実施)
- 4 測定結果

測定箇所		測定値(μSv/h)	
		地上1.0m	地上1.0cm
		今月測定値	今月測定値
旭ヶ丘地区集会所	(駐車場)	0.17	0.21
後沢地区集会所	(駐車場)	0.10	0.12
営団地区集会所	(駐車場)	0.17	0.17
大坂地区集会所	(駐車場)	0.16	0.16
大谷地区集会所	(駐車場)	0.13	0.13
乙次郎地区集会所	(駐車場)	0.15	0.17
女平地区集会所	(駐車場)	0.13	0.14
鐘突堂地区集会所	(道路)	0.13	0.13
上井出地区集会所	(駐車場)	0.12	0.12
上小堀地区集会所	(駐車場)	0.20	0.21
上繁岡地区集会所	(駐車場)	0.33	0.38
北田地区集会所	(駐車場)	0.11	0.11
才連地区集会所	(駐車場)	0.23	0.24
佐野地区集会所	(駐車場)	0.10	0.10
繁岡地区集会所	(駐車場)	0.19	0.24
下井出地区集会所	(駐車場)	0.15	0.15
下小堀地区集会所	(駐車場)	0.12	0.13
下繁岡地区集会所	(駐車場)	0.14	0.14
松館地区集会所	(駐車場)	0.22	0.22
浄光西地区集会所	(駐車場)	0.19	0.24
名古屋地区集会所	(駐車場)	0.11	0.12
波倉地区集会所	(駐車場)	0.20	0.18
萩平地区集会所	(駐車場)	0.18	0.19
前原地区集会所	(駐車場)	0.10	0.10

※全測定結果は、ホームページから閲覧することが出来ます。

お問い合わせ先：放射線対策課 放射線管理係 ☎0240-23-6109

除染廃棄物仮置場の管理について

檜葉町に設置してある除染廃棄物仮置場について、以下の項目の点検及び管理を行っております。

区分	作業項目	内 容		頻 度
通常時	目視による点検	●各設備(シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等)の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ●周辺状況(基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等)の有無を確認		1回/週
	各種測定	●空間線量率(敷地境界4点、入口1点)		1回/週
		●仮置場の山	●内部温度 ●放出ガスの成分・濃度	1回/週、並びに必要時
		●内部からの浸出水	●放射能濃度	1回/月、並びに必要時 (排水時)
		●地下水	●放射能濃度	1回/月
	環境整備	●草刈り、清掃等		4回/年程度
異常気象等の 緊急時	目視による点検	●各設備(シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等)の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ●周辺状況(基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等)の有無を確認		基準値を超える降雨、 強風、地震時

各仮置場の管理状況【平成28年8月31日まで】

No.	仮置場名	空間 線量 1m ※1 (μSv/h)	除去物内部 温度測定 (℃)		通常巡回 異常時巡回 地下水測定 浸出水測定 ガス濃度測定 について	廃棄物内訳							
						個数(個)				放射能濃度			
			平均値	最大値		0 Bq/kg から 0.8万Bq/kg	0.8万Bq/kg から 10万Bq/kg	10万Bq/kg から 50万Bq/kg	小計	最大		平均	
										(Bq/kg)	(μSv/h)	(Bq/kg)	(μSv/h)
①	波倉	0.14	39.1	51.3	異状なし	23,036	6,190	18	29,244	150,000	35.0	6,000	1.44
②	営団	—	—	—	—	14,859	7,327	16	22,206	180,000	42.0	7,800	1.80
③	下繁岡	0.13	30.1	38.4	浸出水0.84Bq/L計測	26,269	11,903	13	38,189	130,000	30.0	7,000	1.60
④	繁岡	0.19	30.2	40.6	異状なし	6,877	14,121	19	21,017	280,000	65.0	12,000	2.71
⑤	上繁岡	0.14	38.6	56.1	浸出水1.3Bq/L計測	17,402	20,849	43	38,294	200,000	45.0	12,000	2.69
⑥	松館・旭ヶ丘(滝前)	0.14	31.2	33.1	異状なし	13,113	11,002	2	24,121	130,000	29.8	8,300	1.91
⑦	松館・旭ヶ丘(所布)	0.15	36.1	53.0	異状なし								
⑧	女平(1)	0.19	29.8	31.1	異状なし	7,316	6,333	20	13,669	180,000	41.0	8,300	1.90
⑨	女平(2)(中平水無)	0.15	28.5	31.1	異状なし								
⑩	下小堀(日暮国有林)	0.13	※2	※2	異状なし	4,366	438	4	4,808	130,000	30.0	4,100	0.95
⑪	下小堀(清水)	0.11	32.1	46.7	浸出水1.9Bq/L計測	32,592	5,183	4	37,783	320,000	74.0	4,700	1.07
⑫	上小堀(大師作)	0.10	26.1	32.3	異状なし	25,988	702	2	26,697	110,000	25.0	2,300	0.52
⑬	大谷(山根)	0.13	29.2	38.4	異状なし	20,146	4,187	10	24,344	180,000	40.2	5,400	1.24
⑭	大谷(山岸・仲田)	0.11	30.2	34.7	異状なし	14,662	1,216	18	15,896	170,000	39.4	3,900	0.89
⑮	上井出	0.17	31.9	38.9	異状なし	34,341	4,682	4	39,027	110,000	25.5	4,600	1.07
⑯	下井出	0.09	29.7	42.4	浸出水1.0Bq/L計測	47,131	1,285	2	48,418	150,000	34.0	2,500	0.58
⑰	前原(海法地付念田)	0.09	27.4	30.3	異状なし	67,203	471	0	67,674	48,000	11.1	1,800	0.40
⑱	山田岡	0.10	33.0	49.7	異状なし	38,521	1,327	12	39,860	370,000	84.0	3,000	0.70
⑲	山田浜	0.10	31.2	46.9	異状なし	49,485	738	15	50,238	430,000	99.0	1,900	0.44
⑳	北田(金堂地)	0.10	※2	※2	異状なし	15,231	195	0	15,426	100,000	22.2	1,900	0.44
㉑	北田(大道下)	0.11	32.7	40.7	浸出水0.58Bq/L計測	23,577	400	1	23,978	110,000	24.8	2,500	0.58
㉒	大坂	0.18	24.4	24.5	異状なし	2,776	631	1	3,408	120,000	26.5	5,600	1.29
㉓	乙次郎	0.16	25.6	25.6	異状なし	2,865	192	0	3,057	35,000	8.00	3,500	0.80
					計	487,756	99,372	204	587,354	430,000	99.0	5,100	1.18
					比率	83%	17%	1%未満	100%				

※1:1mの高さで仮置場入口付近空間線量率を測定

※1:1mの高さで仮置場入口付近空間線量率を測定
※2:⑩、㉑については可燃物がないため温度計未設置
注1:除染廃棄物放射能濃度は除染廃棄物を保管するフレコンの表面1cmの空間線量率からガイドラインに沿って換算。
注2:廃棄物ガイドラインにより0.7 μSv/h→3千Bq/kg、1.8 μSv/h→8千Bq/kg、6.9 μSv/h→3万Bq/kg、23 μSv/h→10万Bq/kg
57 μSv/h→25万Bq/kg、115 μSv/h→50万Bq/kgにそれぞれ換算。
注3:10万Bq/kgを超える廃棄物は、道路除染等に使用した水から放射性物質を除去・濃縮した廃棄物と考えられる。

お問い合わせ先：環境省福島環境再生事務所 浜通り南支所 ☎0240-25-8993

今月の一枚



NARAH Photo Gallery Vol.18

すてきなエスコート

(撮影日：平成28年9月11日)

金婚を迎えられた根本忠芳さんとキエ子さんご夫妻が、敬老会で表彰を受けられたときの撮影です。壇上までの階段を昇降する際、ご主人は奥様を気遣って、最後までその手をしっかり握られていました。そのいたわりは、みなさんの胸を熱くしました。

町政懇談会 実施中です！ ご参加ください。

町のこと、話しましょう。わからないことや不安なこと、ご要望などはありませんか。みなさんのご意見をお聴かせください。日程等の詳細はタブレットや9月号をご覧ください。

●お問い合わせ先 政策広報室 ☎0240-23-6150



檜葉町役場
連絡先一覧

檜葉町役場本庁舎

- 総務課 ●税務課 ●住民福祉課 ●復興推進課 ●政策広報室
- 産業振興課(農業委員会含む) ●新産業創造室 ●建設課 ●環境防災課
- 放射線対策課 ●出納室 ●議会事務局

〒979-0696
双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564
☎ 0120-562-171(フリーダイヤル)
E-mail: naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】

檜葉町あおぞらこども園

- 教育総務課(体育協会含む)
- ならはスポーツクラブ

〒979-0604
双葉郡檜葉町大字北田字中満296-1
TEL 0240-26-0808
FAX 0240-25-1145
E-mail: kyoiku-n@town.naraha.lg.jp

いわき出張所

谷川瀬に移転しました！

- 生活支援課 ●税務課の一部
- 住民福祉課の一部

〒970-8036 いわき市平谷川瀬1丁目1-1
TEL 0246-25-5561
FAX 0246-25-5564
E-mail: naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応8:30~17:15】

会津美里出張所

※日直なし

〒969-6164
大沼郡会津美里町本郷道上1
TEL 0242-56-2155
FAX 0242-56-2188
E-mail: misato-n@town.naraha.lg.jp



ならはXアプリ



Android



iOS



檜葉町公式ブログ
こころ、つなぐ、ならは

<http://ameblo.jp/naraha7700/>



檜葉町
公式 Facebook

<https://www.facebook.com/kokoro.tsunagu.naraha>